

2019年度 全国大学附属農場協議会 教育シンポジウム

SDGsの達成に貢献する大学農場の フィールド教育

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2019年 5月10日 金
13:15~17:00

場所 日本学術会議講堂
入場無料

開催趣旨:

農業は人類の生活の糧を担う産業であり、国連が策定した「持続可能な開発目標 (SDGs)」における飢餓の撲滅などに大きく貢献している。農学は、農業の大規模化・効率化・省力化と共に、安全性や付加価値の向上、環境保護や動植物との共存による持続的な農業と食の実現などの観点で、農業の発展を支えてきた。大学附属農場は、それを実現するための人材育成にとって極めて重要な実践的フィールド学習を担ってきた。農学が、食料生産だけでなく、食品加工や流通、生命・ゲノム、環境、水資源・再生可能エネルギーなどの研究・教育に広がる中、附属農場における実習もその領域を広げてきた。近年は、それらの様々な分野をボーダレスに結びつけ、持続可能な営みとして継続的に発展させるための実学教育としての役割も期待されている。このような状況を踏まえ、農学教育の現状とSDGsの達成に向けて大学附属農場が果たすべき新しい役割を議論し、将来展望を図ることが、本シンポジウムの趣旨である。

プログラム

13:15▶	I. 開会挨拶 日本学術会議第二部会員、農学分科会委員長、東京農業大学客員教授…… 大杉 立
13:25▶13:55	II. 基調講演:SDGsの達成に貢献する大学農場のフィールド教育 全国大学附属農場協議会会長、宮崎大学農学部 教授…………… 西脇 亜也
13:55▶14:55	III. 特別講演: 1) 農学系教育を取り巻く状況等について(仮題) 文部科学省高等教育局専門教育課 課長補佐 加賀谷 次朗 2) 持続可能な農と食に向けて大学農場に期待する多面的役割 農林水産省経営局就農・女性課 経営専門官 松本 真歩
15:10▶16:25 (1人25分)	IV. 教育講演: 1) SDGsの実現に向けた農学教育の貢献 若手大学農学部 准教授、学術会議連携会員…………… 下野 裕之 2) 食教育におけるESDの視点からみた大学農場の実習効果 女子栄養大学栄養学部 教授…………… 井元 りえ 3) 大学農場が育むグローバル人材 茨城大学農学部 教授・国際フィールド農学センター長…………… 小松崎 将一
16:25▶16:55	V. パネルディスカッション パネラー: 西脇 亜也、下野 裕之、井元 りえ、小松崎 将一 座長: 筑波大学生命環境系 教授…………… 林 久喜
16:55▶	VI. 総括・閉会の辞 全国大学附属農場協議会副会長、東京大学大学院農学生命科学研究科教授、 附属生態調和農学機構長…………… 柴田 道夫

総司会: 全国大学附属農場協議会副会長、明治大学農学部 教授 玉置 雅彦

●問合せ先

全国大学附属農場協議会 教育シンポジウム担当幹事 長尾 慶和 (宇都宮大学農学部附属農場)

〒321-4415 栃木県真岡市下籠谷443

TEL: 0285-84-1321

(代表) TEL: 0285-84-2424、FAX: 0285-84-2425

Mail: ynagao@cc.utsunomiya-u.ac.jp

主催: 日本学術会議農学委員会農学分科会、全国大学附属農場協議会

後援: 文部科学省(手続き中)、農林水産省